

迦陵園だより

2023(令和5)年6月発行
 社会福祉法人 迦陵園
 (児童養護施設)
 〒606-0802
 京都市左京区下鴨宮崎町109
 TEL (075)701-0250
 H P <http://karyouen.or.jp>
 発行人 社会福祉法人迦陵園
 編集 迦陵園 広報担当

養育理念 子どもの心に寄り添い安全で安心な生活を保障する。

- 基本方針**
- ▶ **権利擁護** 子どもたちがひとりの人間として尊重され、自己実現を目指していけるよう支援する。
 - ▶ **アタッチメントの形成** 大人との関係の中で安心感を育み、子どもが健やかに成長できるよう支援する。
 - ▶ **地域福祉への貢献** 児童福祉で培った知識や経験を積極的に地域へ還元する。

児童育成の原点を思う

理事長 廣 啓 司

社会福祉法人迦陵園の理事長に就任して7年が過ぎましたが、今年の春ほど子どもたちを育てることの原点を思った年はありませんでした。児童福祉法では児童養護施設は「生活指導、学習指導、職業指導及び家庭環境の調整を行いつつ児童を養育することにより、児童の心身の健やかな成長とその自立を支援することを目的として行わなければならない」と規定し、その各項目についても運営基準を、同基準第44条と45条において明示しています。

しかし、その基準を実現させる施設役員や職員の職務遂行について必要な子どもたちへの慈愛のあり方については何も示されないまま、児童の基本的な人権擁護の面を強調しているのが現状であります。

私は着任以来そのことが気になり、コロナの問題や情操指導の問題、その他について「職員への教養」をその都度作成していたのですが、このたび迦陵園沿革史を調査しながら知ったことは、創立者が如何に敗戦直後のわが国の悲しい実情を直視して「その中で、他人の悲しみを自分の悲しみに置き替えて感じ、全財産を投じて、親と子が一緒になって、難聴者救済に立ち上がって作った施設であった」ということでした。

児童福祉法は存在していても、社会福祉法がまだ存在していない時代の中、創立者である加藤康祐氏は妻と二人で、まだ医師になって間のない息子（幹夫）に「加藤家として苦しい人生を背負っている難聴者の治療と、治療期間における患者の生活費は、授産所を作ってそこで生産させ、共に立ち上る心を

持ってやれば、必ず道が開ける」と訓したのでした。実質的には福祉の実践であったのです。私はその三人が苦勞していた時代のスナップ写真を整理しながら、その息子（幹夫）が、それまでどの医師も開発できなかった「頸動脈直接注射と超音波による難聴治療法を発明」し、全国の新聞が大きく報じるドラマとなった状況を読み、「天は助くるものを助く」という言葉を思わずにはおれませんでした。

また、それが動機となり、昭和23年にはヘレン・ケラーが加藤難聴研究所を見学し、更に東本願寺の大谷家も治療救助を受けているのであります。

ところで、その「人の悲しみを自分の悲しみに置き替えて感じる心の育成」はどのようにすれば育つのでありましょか。

それは、本を読んだり話を聞いて知性化することではなく、子どもが毎日の中で、失敗して悲しんだり、勉強ができなくて悲しんだりする体験のたびに、やさしく寄り添う親や職員の思いやりを通して、少しずつ育つのであり、厳しく説教して生まれるものではありません。

特に現在は、ウクライナの人々の悲しみがテレビでも報じられ、何かの形で支援したい気持ちの湧く時なので、人間として心の原点を育成する好気のようにも思っている私です。

児童福祉法の原点が内包している「温かい人間性」を当施設の子どもたちも、日常の職員の配慮の中で育てていることを述べ、今後共に変わらぬご支援のほど、よろしく願います次第であります。

卒業・卒園 お祝い会



「宿直アルバイトさん、
ありがとう!」



自炊を頑張りたいです。

中高生のみんなへ
大学生活は勉強以外にも
色々なことが学べるので、
ぜひ検討してみてください。



~ Celebration ~



遊びと勉強を
両立したいです。



今まで
ありがとうございました。
勉強とバイトを
頑張ります。





● ● ● 新規採用職員のご案内 ● ● ●



隅田 咲

新しく職員になりました。子どもたちが楽しく充実した日々を過ごせるように精一杯頑張ります!!



畑野 詩

今年から迦陵園に勤めることになりました。日々の生活を通して子どもたちの為になる支援をすることができればと思います。どうぞよろしくお願いします!!



長峰 沙弥

はじめまして！技術も知識もまだまだ未熟ですが、元気いっぱい迦陵園の子どもたちに笑顔を届けます！よろしくお願いします!!



ご支援心から感謝申し上げます。

(2022年4月～2023年3月/敬称略)

【物品のご寄贈】

株式会社Daska&Desiree、国際ゾンタ26地区、京咲勇、セカンドハーベスト京都、稲本むつ子、新多良子、和田寛鏡、武藤康司、岡田亜理寿、田中由佳、上西祥邦、大橋弘、アフターケア事業全国ネットワークえんじゅ、京都市老人福祉施設協議会、日本の食卓を明るく!食卓クラブ、株式会社いちなん、大橋商事株式会社、内藤彰信、自習ノート事務局、株式会社エルハウジング、永井佐和、奥村恭代、協同食品株式会社、岡里栄子、上本南美乃、京都運動具商協同組合、京都中小企業同友会、株式会社コンセプト、株式会社YES、森下徹、三宅登、山口昭子、株式会社朱常分店、株式会社わかさ生活、株式会社チュチュアンナ、株式会社フレーベル館、株式会社さくら、吉岡晴子、笹屋伊織、株式会社ナカヨ、中山眞貴子、神道青年会、株式会社ローソン、株式会社アグティ、平松哲雄、平安神宮全国銘菓献饌奉賛会、全国シャンメリー協同組合、京都市食肉青年会、京都青果協会、日本鏡餅組合、滝川俊子、大森あゆみ、宇高節子、ザ・リッツカールトン京都、井上八千代、NPO法人ピースプロジェクト、日本新薬株式会社、山本和子、ナミエル、株式会社アステップ、株式会社有喜屋、美鈴サンタ、日本出版クラブ、神谷潔、林直久、有限会社谷口製麺所、絵本「おしえて!くもくん」をすべての子どもたちに届けたいプロジェクト、医療法人社団洛和会、京都豆菓子協同組合、荒木正和、まろ、優里、中野陽子、株式会社カーブスジャパン、村上典子、京都橘ライオンズクラブ、京都フードセンター

【ご寄附】

株式会社キタケン、松宮徹、中野陽子、大日倉庫株式会社、大日倉庫株式会社社員一同、京都環境事業協同組合、同志社女子中学・高等学校、株式会社エルハウジング、株式会社開啓、株式会社エリッツホールディングス、岸本直子、永塩多津子、下鴨学区民生児童委員協議会、洛南高等学校生徒会、洛南高等学校附属中学校生徒会、松久宗琳佛所、北健作、日本児童養護施設財団、ENDEAVOR EVOLUTION、京都洛西ロータリークラブ、伊達直人

【招待行事】

京都さくらロータリークラブ、橋本昭子、京都府共同募金会、株式会社京都パープルサンガ、伏見稲荷大社、奥井裕子、京都鴨川ライオンズクラブ、オリックス宮内財団、協同組合京象嵌協会、京都洛西ロータリークラブ

● ● ● 迦陵園後援会の入会と年会費納入のお願い ● ● ●

～子どもたちの応援団になって下さい～

迦陵園後援会は児童養護施設迦陵園への経済的支援、法人への寄附勸奨活動、施設生活の充実など、子どもたちの活動支援を目的とする団体です。迦陵園後援会の趣旨に賛同していただき、何卒ご入会いただきますようお願い申し上げます。年会費の納入や入会を希望される方は同封の振込用紙をお使いください。

個人会員 年会費1口 2,000円、法人会員 年会費1口 5,000円 (何口でも結構です)

下鴨つどいの広場こがも ご利用案内 (予約優先)

開所日：月・火・水・金・土 (休館日：木・日・祝祭日・年末年始)

時間：10:00～16:00

対象：就学前のお子さんと保護者、プレママさんなど

利用料：無料

予約方法：電話 075-701-0292

メール tsudoikogamo@karyouen.ne.jp

※当日のご予約は電話にてお願いいたします。



TSUDOIKOGAMO

